

公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
----	-------------------

事業所名 伊丹市立児童発達支援センター

公表日 2025年 2月 7日

利用児童数 127 回収数 104

	チェック項目	回答					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている	94	10	0	0	0	・子供の足が冷えないように、床暖房があったのがとてもありがたかった。 ・靴箱とロッカーが同じ場所なので、人でいっぱいになると身支度や靴の脱ぎ履きが大変になる。	廊下を利用して靴の脱ぎ履きのスペースを拡大する等していますが、利用時のタイミングで時差を付け、分散できるような工夫をしています。
	2 職員の配置数は適切である。	83	16	5	0	0	・一人の子どもに一人の先生がしっかりついてくれていると感じる。 ・言語聴覚士の職員が長期にわたって足りていない。早急に補充できるよう対応策をとる必要がある。 ・他のお子様に対応されている時自分の子供が先生を呼んでも反応なくて悲しそうなる姿を何度かあったのでもう少し人数増やしてほしい。 ・写真を撮る余裕がない、負担になるとお感じいただいたので、足りていないのかなと思いました。 ・親が付いているとはいえ、子ども同士の手等先生が促した方がよい場面も多く見られるのでどちらでもない。 ・もう一人多くてもいいかなと思う。 ・足りていないと思う。 ・人が少ないので先生方に余裕がありませんと感じた。	・他児の対応中であっても、こどもからのアプローチをしっかり受け止め、こどもに伝わるような反応を示す工夫や、対応が難しい場合は、一他の職員の応援体制を整え、こどものアプローチを見逃さないよう取り組みます。 またこども同士で関わる場面を作り、大人が仲立ちになれるように今後も努めていきます。 ・写真撮影につきましては、伊丹市全体の傾向も踏まえて保護者と相談して決定しました。 ・保育士の数は国の配置基準を満たしていますが、活動に応じて職員の人数を調整し、必要な時に対応できるよう今後も一層連携を図っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。	97	27	0	0	0	自転車置き場が狭く、屋根がある場所も少ない。	利用される方の輪軸スペースを確保できるよう、検討します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。またこどもたちの活動に合わせた空間となっている。	98	6	0	0	0	・トイレも他の部屋も綺麗。 ・丁寧に清掃されている衛生的だと思う。先生方も活動の前で清掃や消毒してくれるので安心感がある。 ・よく長い髪が落ちていて、時間の最後の方なら分かるが開いてすぐでもそういうことがあるので、小さい子も一緒に来る空間なので気をつけて欲しい。	・衛生面の配慮等心がけ、子どもたちが安心、安全に過ごせるように努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。	81	14	2	6	1	・いつも子供に優しく接してくれる。 ・障害も重度軽度なども個人個人違うため特性等には応じられないのかなと思った。ただこの件に関しては仕方がないのかなとは思っている。	・こどもたちの発達や特性を考慮しながら個々に関わることを大切にします。
	6 こども発達支援センターがかかっているサポートは、事業所の提供する支援内容と合っている。	91	9	0	3	1	・親子通所は理解できるが、未就園児の兄弟がいる保護者に対しては困難な支援となり得る。改善策を提示していただきたい。 ・かかっているサポートが何をさすものか理解できていない。	・親子通所日については、保護者と相談しながら日程変更等、可能な限りで対応させていただきます。とさせていただきます。 ・児童発達支援事業が提供する支援の内容については、重要事項説明書に記載しておりますが、丁寧な説明を心掛けます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている。	101	3	0	0	0	・子どもの事をよく観察し、小さな変化にも気づいて頂いていると感じ感謝している。	今後も保護者の方の思いを聞き、基本的な生活習慣のやりかたとの関わり、運動、コミュニケーションの向上等、具体的な目標を立てて支援へとつなげていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインで示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	88	9	0	7	0	・親では気づけなかった支援の方法をアドバイスいただけた時は、大変ありがたい。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われている。	92	10	1	1	0	・担任の先生だけでなく補助の先生にも共有されているのかなと思う。	日々の保育のあそびのねらいや生活面の様子、配慮等、支援に必要な情報については職員間で共有し安心して過ごせるよう努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている。	84	16	0	4	0	・似たような保育内容がある。 ・仕方ないことだと思うが、同じ保育内容にかぶることがある。 ・夏の暑い日に水遊びが中止になることが多いのは残念。 ・毎回いろいろな取組をして頂いていると感じる。 ・	・繰り返しの経験が積み上げとなり、こどもたちの達成感や自信へと繋がっていくよう、楽しい体験の工夫をします。 ・熱中症アラート発令中の対応について伊丹市の規定に伴い、戸外の水あそびがなかなかできませんでした。室内で水に触れる等室内でのあそびの工夫をします。
11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がある。	35	16	18	34	1	・まだ通所開始したばかりなのでわからない。 ・もっと交流を行う学年の幅や回数を増やしても良いと思う。	就学後を見越して5歳児には10月から居住地区のこども園や幼稚園で交流の場を設けています。今後も地域の幼稚園で行われている「みんなの広場」の開催日を掲示し、情報提供を行っていきます。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がなされた。	95	7	1	1	0	・とても丁寧な説明があった。	今後も丁寧な説明を心掛けます。	

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた。	104	0	0	0	0	引き続き行っています。
	14	事業所では、保護者とともに、子どもへの関わり方について考え支援したり、家族等も参加できる会や情報提供の機会等が設けられた。	89	5	2	6	2	親子通所や懇談の中で、保護者と情報共有し、子どもの支援へとつなげています。また保護者教室の中で研修の場を設けたり、今年度は人数緩和により、家族参加日、お楽しみ会等、行事に参加される家族の方の枠を広げました。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達について共通理解ができています。	90	12	1	1	0	・保育の先生とリハの先生との連携があまりとれていないように思う。 ・こちらから話さない伝わらない部分がある。 ・食事の部分がどんな感じなのか全く見えないうえそこは少し見せて頂ける環境があればと思う。 ・保護システムの活用や親子通所の際に、子どもの姿の変化や支援方法等、保護者の方と共有することを心がけています。 ・会議や朝礼の中で多職種と情報共有をしています。 ・食事の場面の見学については、衛生面等調整実施する方向で検討します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われている。	81	14	4	5	0	・面談は3ヶ月くらいに一度のスパンで行われると良い。 ・アドバイスを逐一いただけて、少しでも自信を持って育児ができるようになっていく。 ・年間計画であげている個人懇談や進路相談以外にもご希望があれば面談をさせていただいています。
	17	事業所の職員から共感的に支援がされている。	86	16	1	1	0	・とても相談しやすい環境を作っていると思う。 ・職員間の情報共有がしっかりとされており風通しが良いので、担任以外でも子どもの話で共感していただけていると感じる。 ・面談をもっと短期スパンで行ってもいいように思う。
	18	保護者会の活動の支援や保護者教室の開催等により、保護者同士の交流の機会があるなど家族への支援がされている。また、きょうだい同士の交流の機会があるなど、きょうだいの支援がされている。	53	19	12	19	1	・親同士の交流はあまりなかったように思う。 ・保護者教室の内容を精査する必要は感じる。保護者が子どもの障害に対して前向きに捉えられるようになるような支援があればと思う。 ・きょうだい同士の交流や支援があったらいいと思う。 ・きょうだいがいないのでわからない。 ・きょうだいを持つ親からすると大変な状況である。 ・きょうだいへの支援はされていると感じることがあまりない。 ・人数の関係で難しいかもしれないが、家族も参加できる行事がもっと増えればいいと思う。
	19	家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、そのような場があることを周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている。	78	11	3	12	0	・気軽に相談はできるが、そういった体制の周知、説明はあまりされていないように思う。 ・相談や申入れをした事がないのでわからない。
	20	子どもと意見の疎通をするために、視覚支援等の工夫をしたり、保護者と情報伝達のための配慮がなされている。	85	13	0	6	0	引き続き行っています。
	21	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定等の情報、業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されている。	74	14	2	14	0	今後も引き続き、行事等のお知らせやおたよりは保育システムを活用し、情報を配信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されている。	97	3	0	4	0	今後も個人情報の取り扱いに気を付けることを周知していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されている。	86	6	4	8	0	各マニュアルについては所定の位置に閲覧できるよう設定しています。内容については随時見直しを行い、適切に対応できるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練が行われている。	92	4	1	7	0	・まだ通所開始したばかりなので、わからない。 ・親子通の際にも各段の避難訓練の様子が見ることが出来たら安心出来ると思う。
	25	事業所より、子どもの安全を確保しながら、支援が行われている。	102	1	0	0	1	・担当かどうかに関わらず、それぞれの先生が近くの複数人の子へ良く気を配ってくれていると感じる。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされている。	73	9	0	21	1	・事故も怪我也遭遇した事がないのでわからない。 ・怪我した次の日に電話が来たことがあった。
満足	27	子どもは安心感をもって通所している。	98	4	0	2	0	・いつも楽しく通園している。先生方のおかげです。ありがとうございます！ ・とても安心して、喜んで通所している。
	28	子どもは通所を楽しみにしている。	94	7	1	2	0	・子どもはいつも楽しく通っている。どうもありがとうございます。 ・子どもたちが楽しく通所してもらえるように工夫し、分かりやすい環境作りに取り組みます。

正 度	29	事業所の支援に満足している。	78	24	1	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもお世話になっております。ありがとうございます。子どもが毎週楽しみにしているのでありがたい。これからもよろしく願っています。 ・つつじへ通っているお子さんと別に小さなお子さんがいらっしゃるご家族のために託児所などを設けて頂きたい。（親子通所時） 	<p>親子でのお遊びや生活の体験には発見や感動があり、愛着形成に繋がっていく為、子どもと保護者が1対1で向かい合える時間を大切にしています。安心して利用していただけるように丁寧な対応を心掛けていきます。</p>